

内谷市長の

ゆるやかコラム

「物価高対策をいち早く

市民の皆様へ」

市では、国の補正予算「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、「おこめ券」を配布する方針をいち早く決定いたしました。昨年12月16日の国の予算成立後、臨時議会の開催や関係各所との調整などを早急に行い、1月15日から、市民1人当たり3080円のおこめ券を配布いたしました。今回の交付金を活用した配布としては、県内で最も早い対応です。できるだけ早くおこめ券を手に入れられるよう職員が尽力したことはもちろんですが、配達を担つていただきたいと郵便局の皆様には、繁忙期にもかかわらず多大なご協力をいただきました。この場をお借りし感謝申し上げます。

おこめ券については、コスト面や利用範囲が限られるといった理由から、世の中ではあまり評価されていない風潮がありました。そのような中、本市がおこめ券配布を行つた理由は大きく二つです。一つは、国会で認められたお金を、物価高対策として市民の皆様へ1日でも早く届けるためです。

もう一つは、農業が基幹産業の一つである本市のコメの需要拡大につなげていくためです。一方で、直接農家からコメを安く購入したり譲り受けたりする方もいらっしゃることと思思います。おこめ券は、コメだけでなく食料品全般にも利用することができ、市内約30店舗で取り扱い可能ですので、皆様の生活に合わせてご活用いただければと思います。

なお、今回の交付金を活用し、市民1人当たり1万2千円のながいコインを追加でお届けします。3月上旬に送付予定ですので、おこめ券と合わせ有効にご活用ください。

この冬は雪が降り積もり、市内は雪景色が広がっています。災害につながるような大雪は困りものですが、雪を活用した経済活動や観光事業は雪国ならではのものです。平年並みの程良い降雪を願うとともに、市民の皆様におかれましても健康に留意しながら、ワインタースポーツや雪遊びなど、冬の長井を楽しんでいただきたいと思います。

